

学内での活動

1 研究委員会（委員長）

委員長として毎月の委員会を運営し、以下を行なった。

- ・プロジェクト中間発表
- ・IAMAS2014／プロジェクト研究発表会
(修士研究発表会と同時開催)

担当教員と話せるコアタイムと、ツアー形式の説明会を設けた。

RCIC の協力を得て企業連携ブースを設けた。

- ・研究紀要発行

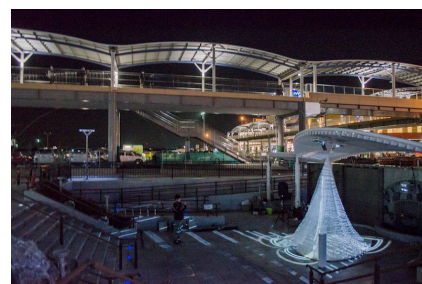
2 体験拡張インターフェイスプロジェクト

その場、その時間での体験を拡張するインターフェイス研究を目的としたプロジェクトである。当該プロジェクトを分担者した。13 年度の主な活動は次のとおり。

- ・ソフトピアジャパンでの作品発表
- ・IAMAS show 展への協力
- ・大垣駅北口広場での作品発表
- ・インタラクシオン 2014（学会）での発表



ソフトピアジャパンでの展示の様子



大垣駅北口での展示の様子

3 農地の利活用

持続的な農業を実現する一つの方法として、実際に農地に太陽光発電所（発電機能を備えた農業用施設）を設置した。この取り組みを「情報科学芸術大学院大学紀要 第 5 巻・2013 年」に投稿した。



椎茸工場として利用



玄米の保冷库として利用



完成した農業施設（太陽光発電機能を備える）



農業機械を保管

学外での活動

1 農業と IT 勉強会

ソフトピアジャパンが主催する「農業と IT 勉強会」の監修および、初回 10 月 18 日の講演を行った。

演題：ソーラーシェアリングシステムの紹介～太陽光発電と農業～



農業と IT 勉強会での講演の様子

2 その他の活動

- ・ 岐阜県立大垣商業高校情報科
 - iPhone アプリ開発に関わる授業の支援
- ・ 岐阜県技術士会役員（広報委員会副委員長）
- ・ 岐阜県中小企業団体中央会
 - ものづくり中小企業・小規模事業者試作開発等支援補助金
 - 書面審査業務
- ・ 論文査読
 - 情報処理学会論文誌インタラクション特集号
 - インタラクション 2014（プログラム委員）
- ・ 論文発表等
 - 「プロジェクションマッピングのコンテンツにおける視覚的認知効果を用いた演出技法の体系化」、
古郡唯希、Campaña Rojas José María、小林孝浩、平林真実、
インタラクション 2014 論文集、情報処理学会